

令和8年10月8日（木）～9日（金）開催

自治体CIO育成地域研修

全面改訂！新教材の解説と活用

生成AIグループハンズオンによる業務課題解決

★ 令和8年度 重点テーマ

新教材の概要説明

8年ぶりの全面改訂

令和8年度版の新しい研修教材の全体像と活用方法を解説

生成AIハンズオン

デジタル課題の解決

生成AIを活用した自治体業務改革と窓口サービス改善の実践

実践的ワークショップ

現場課題の検証

新教材に基づく具体的な実践的な演習とグループワーク

↓
新教材

↓
会場の様子（大阪）

↓
作業の様子



講師



総務省地域情報化アドバイザー
八王子市非常勤特別職CIO補佐官兼デジタル推進専門官
一般財団法人 全国地域情報化推進協会 参与
株式会社デジタル人材開発サポート

高村 弘史

開催方式：集合研修（参加費無料・要申込）

定員：24名程度（6名程度のグループで受講・演習）

一般財団法人 全国地域情報化推進協会
(APPLIC)

開催目的

8年ぶりに改訂された**新教材の活用**、生成AIハンズオンによる**実践的学習**、**デジタル課題解決力の育成**を通じて、地方自治体のデジタル化を取り巻く環境が大きく変化する中、これらに取り組むための専門的な知識及び技能を有するデジタル人材の充実が求められています。

本研修の目標

- 新教材の全体構成と活用方法の習得
- 生成AIを活用した窓口業務分析の実践
- 問題解析からアクションプラン策定までの一連のプロセス体験
- 新技術を活用したフロントヤード改革等の推進検討

本研修講座は、令和8年度版の新教材に基づき、生成AI活用など最新のデジタル技術を含めた新しい研修体系で、実践的な演習とグループワークを通じて実務での活用を目指します。

開催概要



開催日

令和8年10月8日（木）～9日（金）

2日間の集合研修

1日目 10:00-17:00 / 2日目 10:00-16:30



開催場所

九州総合通信局 10階会議室

〒860-8795 熊本県熊本市西区春日2丁目10番1号

熊本地方合同庁舎A棟

JR熊本駅から徒歩約5分 / 熊本市電「二本木口」電停から徒歩約1分



主催団体

総務省九州総合通信局

一般財団法人 全国地域情報化推進協会（APPLIC）

募集対象者及び定員



募集対象者

- DX推進リーダー
- 人材育成担当者
- 情報政策及びシステム調達・運用担当者
- 基幹業務部門の中堅・若手職員
- 自治体DX・オンライン手続き担当者



募集人数

24名程度

（6名程度のグループで受講・演習）



参加費

無料

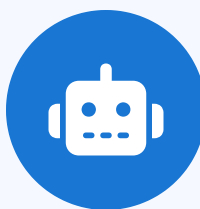
※交通費・宿泊費等は各自負担

研修のポイント



新教材の概要

8年ぶりに全面改訂された新教材の全体概要と活用方法を解説



生成AIハンズオン

生成AIを活用した自治体業務改革と窓口サービス改善の実践



デジタル課題解決

問題解析からアクションプラン策定までの一連のプロセス体験

本研修は令和8年度版新教材に基づき、「生成AIを活用したハンズオン」によるデジタル課題解決を重点に、14教材の中からピックアップして研修を行います。

2026年度版 研修スケジュール（2日間）			
1日目（10月8日 木曜日）		2日目（10月9日 金曜日）	
10:00 - 10:10	まとめ	10:00 - 11:10	講義「2-2. デジタル人材の育成」 段階的な育成目標と育成計画の策定
10:10 - 11:20	講義	11:20 - 12:30	講義「2-3. 業務プロセス改革（BPR）と標準化」 BPRの進め方と生成AIの活用、標準化推進
11:30 - 12:40	講義	12:30 - 13:30	
12:40 - 13:40	☕ 昼休憩	13:30 - 14:40	演習生成AIハンズオン・窓口業務の分析（仮題） 窓口サービス改善に向けたプロンプト演習
13:40 - 14:50	演習	14:50 - 15:50	演習生成AIハンズオン・窓口業務の分析と相互確認 改善策の立案、発表とフィードバック
15:00 - 16:10	演習	16:00 - 16:30	まとめ2日間のまとめ 研修全体の振り返りとアクションプラン共有
16:20 - 17:00	まとめ	16:30	終了
オリエンテーション 開催者挨拶・研修概要説明			
新教材の全体概要と活用方法 令和8年度版新教材の構成、学習目標と進め方			
「1-1. 自治体DXの全体像と推進計画」 DXの全体像、推進計画策定、国の動向と対応			
現状課題の共有 参加者間の課題可視化・論点整理（グループワーク）			
生成AIハンズオン・課題分析の実践 生成AIを活用した自組織の課題の深掘りと解析			
相互確認および1日のまとめ グループ発表・振り返りと2日目への準備			

本研修の重点テーマ：新教材の実践と生成AIの活用



令和8年度版では、8年ぶりに全面改訂された新教材をベースに、「生成AIを活用した実践的な課題解決（ハンズオン演習）」を全3コマにわたって実施します。単なる知識の習得にとどまらず、自組織への展開を見据えたアクションプランの策定までを強力にサポートします。



【重要】研修教材のダウンロードについて（事前準備）

本研修で使用する教材は、参加者各自でAPPLICホームページからダウンロードし、当日ご持参（または端末に保存）ください。

※令和8年度版の教材を使用します（令和7年度以前の教材は使用しません）。

ダウンロード先URL：準備中

参加申し込み方法

Webフォームからお申し込み

以下のWebフォーム（APPLICサイト）よりお申し込みください。

 申込フォームURL

<https://forms.cloud.microsoft/r/v56UWgUx9z>



 申込締切 **令和8年10月1日（木） 17:00**

 ※定員になり次第、締め切りとなります。

※メールアドレスなど申込時にいただいた個人情報は、今回の研修講座開催に関する事務手続きのみに使用し、終了後は適切に廃棄します。

お問い合わせ先

一般財団法人 全国地域情報化推進協会 企画部

担当者

 中山

電話番号

 03-6272-3490

メールアドレス

 [cio-chiiki-jimu\(at\)applic.or.jp](mailto:cio-chiiki-jimu(at)applic.or.jp)

※実際にメールを送られる際には(at)を@に置き換えてください。

本研修の特徴



平成26年からの連続開催

平成26年から継続して開催しており、DX推進の経緯に沿った確かな知見とノウハウが蓄積されています。



総合通信局と連携

総務省各地域の総合通信局等との連携により、地域情報化支援策や国の最新動向を深く理解できます。



人的ネットワーク

参加者同士の横のつながりにより情報交換が促進され、研修後も続く貴重な人的ネットワークを構築できます。

ステップアップ研修のご案内



この研修は、自治大学校やAPPLIC・総務省共催の5日間の特別研修への「入門編」として位置づけられています。

自治大学校の講座では、概論だけでなく実践的に対応できる知識を、5日間の合宿型ワークショップ等を通じて体験し、全国に人脈を形成することができます。

地方公共団体の皆様のご参加をお待ちしています